

Jamf Parent

Jamfの独自機能、無償で使える

iPadでの持ち帰り学習、
遊びに使われていなか見守りたいと思いませんか？

- ・利用可能App制限
- ・閲覧可能ウェブサイト制限

学校管理の制御にご家庭の教育方針を加えて、
児童・生徒の端末管理を行えます。

学校管理

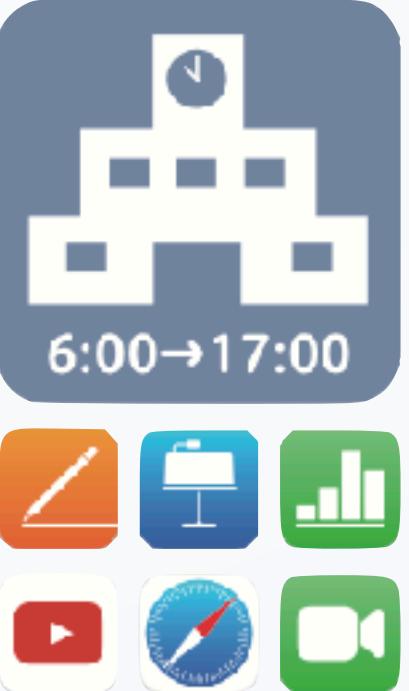
学校が指定した時間帯は、保護者が設定した端末管理(制御)の影響を受けません。
そのため授業に支障を受けません。

学校

家庭



21:00→6:00



保護者が追加で設定

保護者はお手持ちのiPhoneやiPad、
Androidから制限を追加

家庭



Jamf Parent の使い方

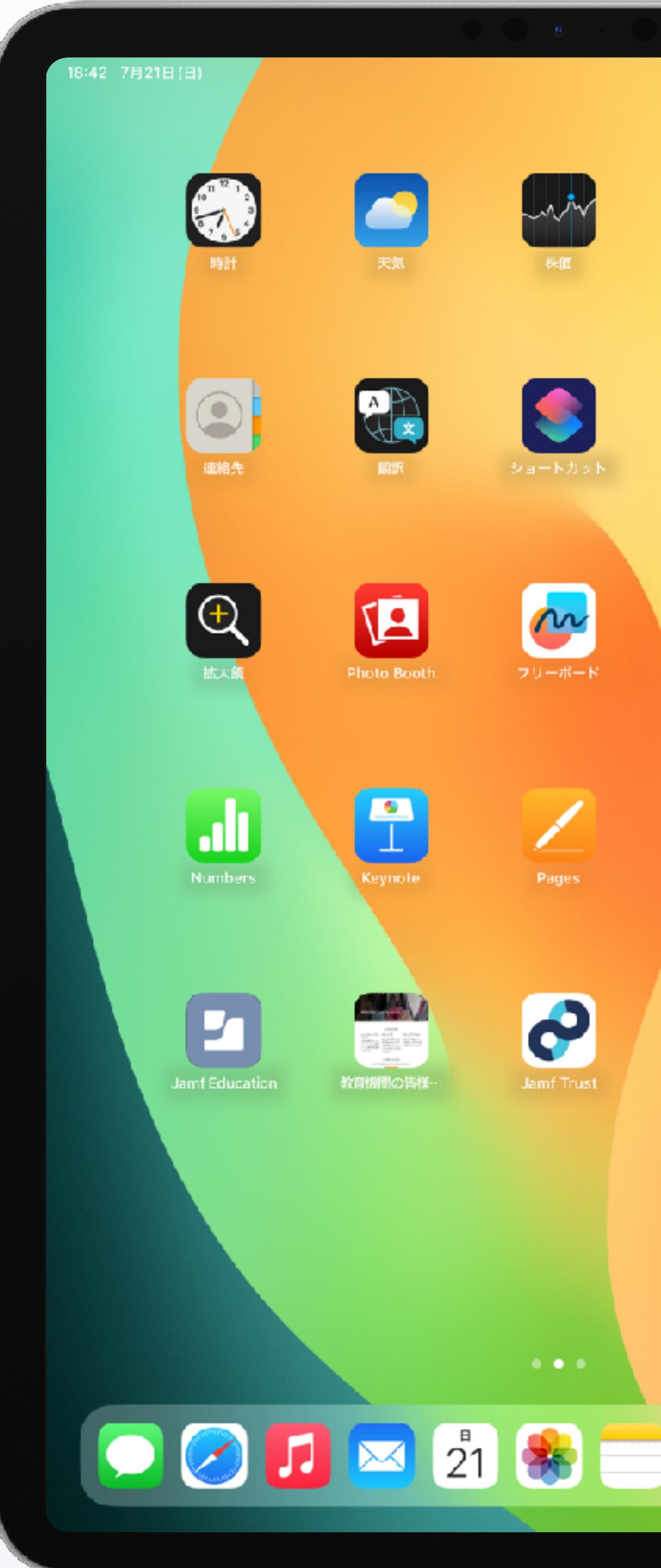
With Jamf Pro



保護者様向け

モバイルデバイス管理の機能を活用して、
保護者様にお子様の学習を支援する環境を提供します。

- 1.Jamf Parent のインストール
- 2.Jamf Parent 初回起動時設定
- 3.学習用デバイスとのリンク
- 4.デバイスルールの作成



1. Jamf Parent のインストール



操作：
保護者デバイス

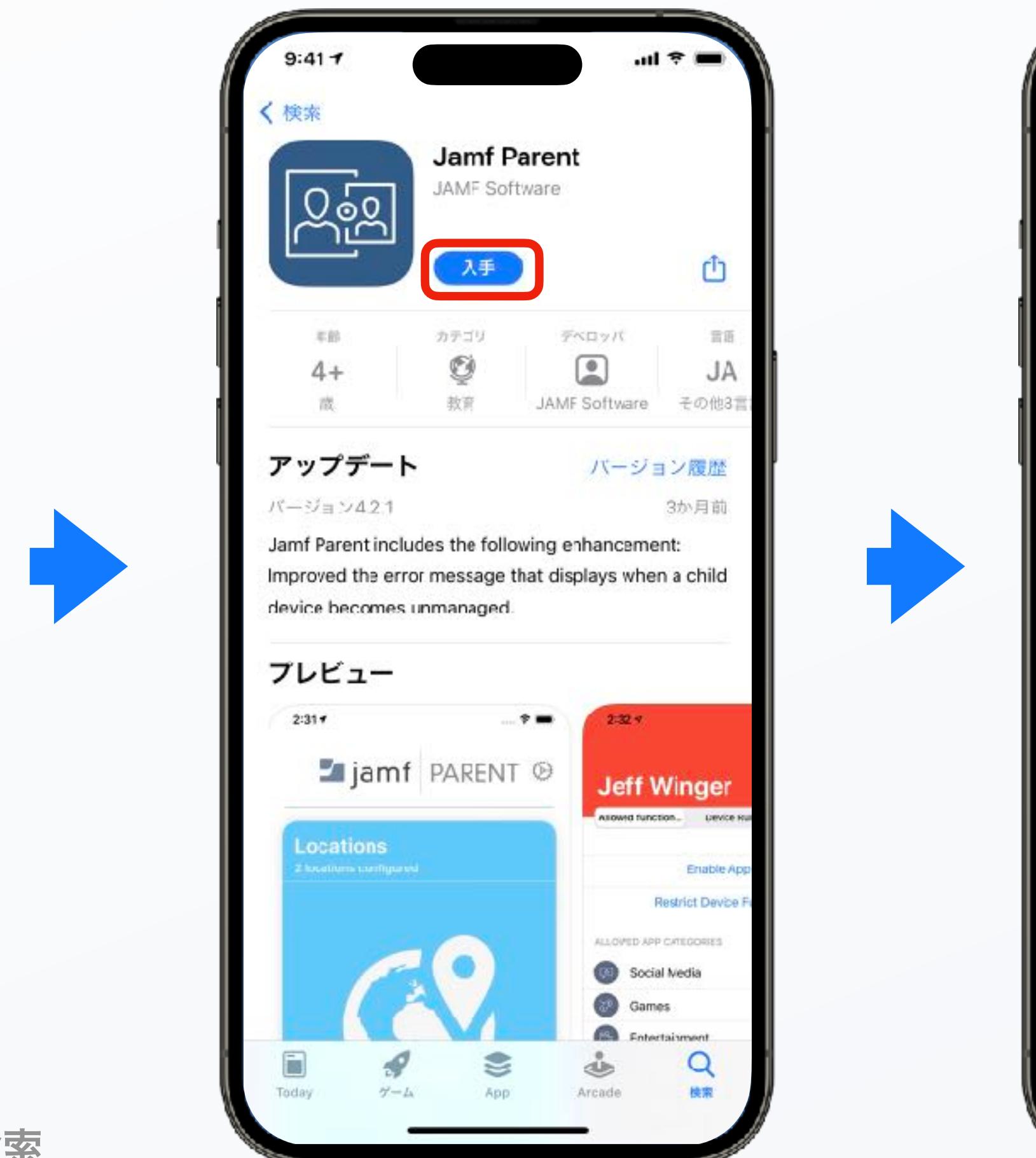
iOS デバイス編



iOS デバイス向け

QRコードをカメラで読み取るか

App Store で「Jamf Parent」 と検索



1.Jamf Parent のインストール

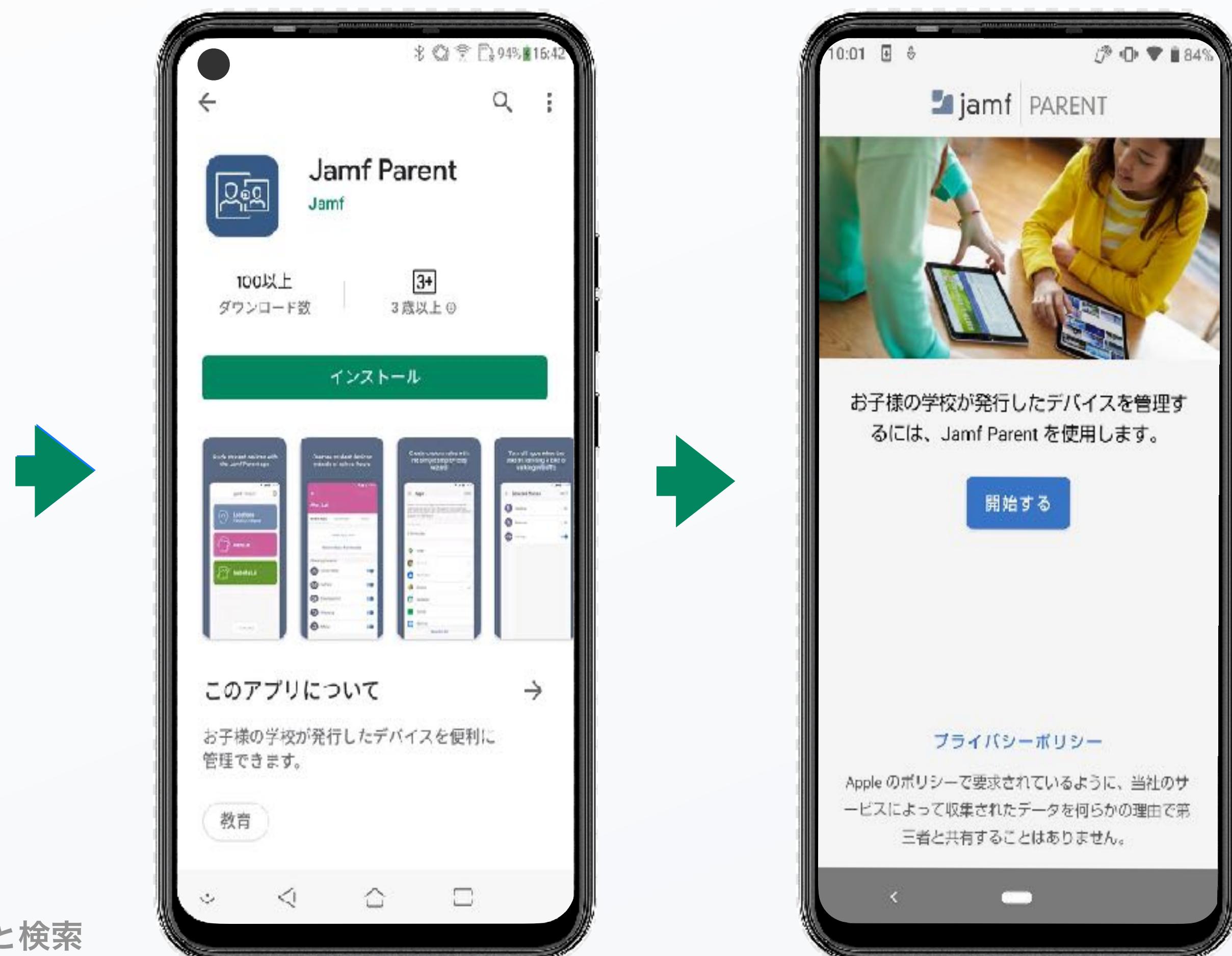


操作：
保護者デバイス

Android デバイス編



Android デバイス向け
QRコードをカメラで読み取るか
Google Play Store で「Jamf Parent」 と検索



Androidデバイスのモデルにより実際の操作画面が異なる場合があります。
以後操作画面や項目の名称はiOSの画像でご説明します。

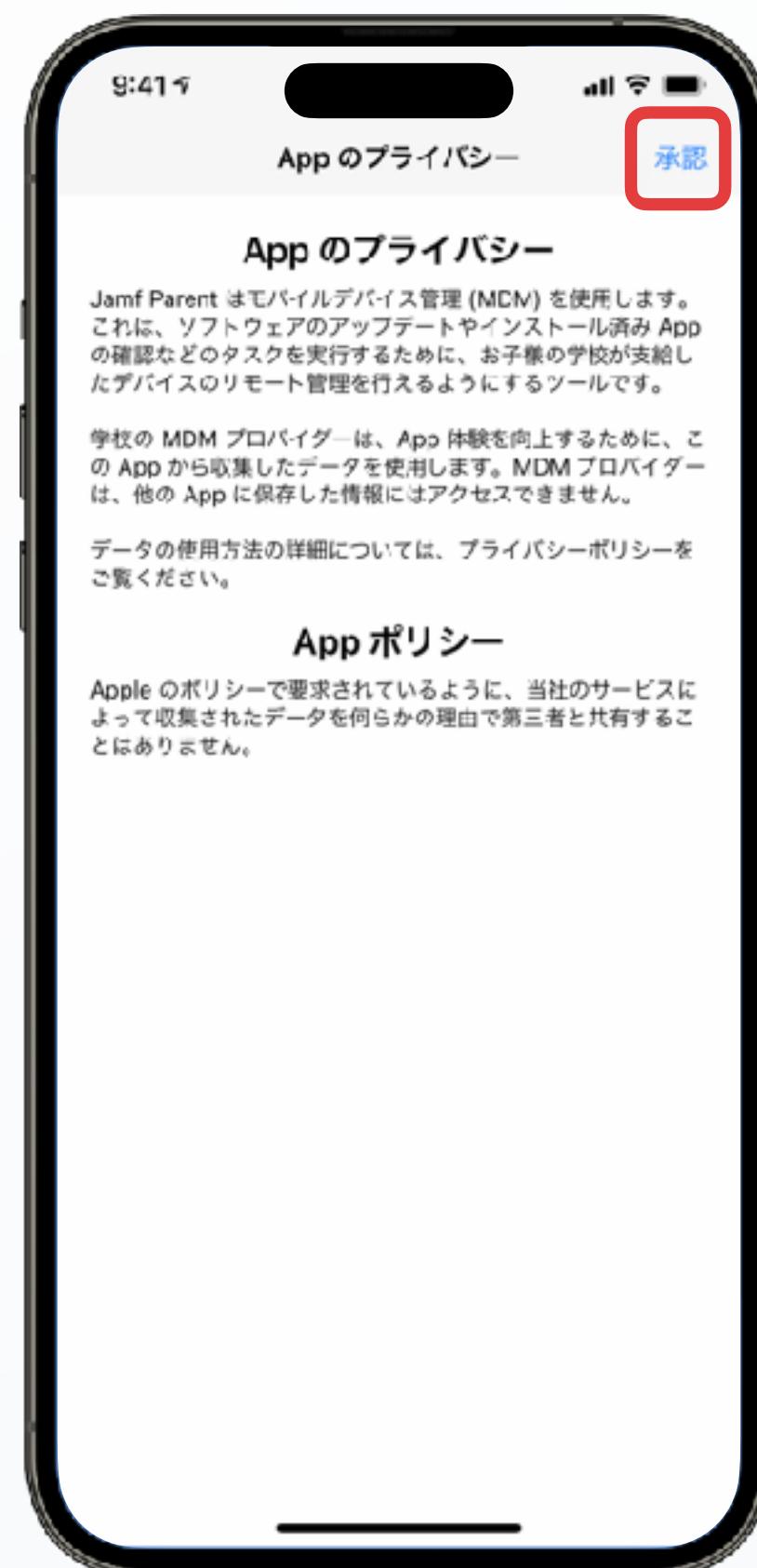
2. Jamf Parent 初回起動時設定



操作：
保護者デバイス

各種設定の確認

① 「承認」をタップ



② 「続行」をタップし、
「OK」をタップ



③ 「続行」をタップし、
「App の使用中は許可」をタップ



④ 「続行」をタップし、
「許可」をタップ



Android版でも同様の許可を求められた場合、全て許可をしてください。

3. 学習用デバイスとのリンク



操作：
学習用デバイス

学習用デバイスの **Self Service** アプリ でQRコードを表示し、保護者デバイスの **Jamf Parent** アプリで読み込む

① ホーム画面で「Self Service」をタップ



② 右上のアイコンをタップ



③ QRコードが表示される



3. 学習用デバイスとのリンク



操作：
保護者デバイス

学習用デバイスの **Self Service** アプリ でQRコードを表示し、保護者デバイスの **Jamf Parent** アプリで読み込む

④ タップ

⑤ タップ

⑥ QRコードをスキャン

⑦ リンク中

⑧ リンク完了



2台目以降の保護者のデバイスを登録する場合は、
Self Service を開き直してQRコードの再生成をしてください。

4. デバイスルールの作成



操作：
保護者デバイス

「指定した時間帯(注1)」に制限をする。

① 「デバイスルール」をタップ



② 「日時」をタップ



③ 「カスタム」を選択し、
「次へ」をタップ



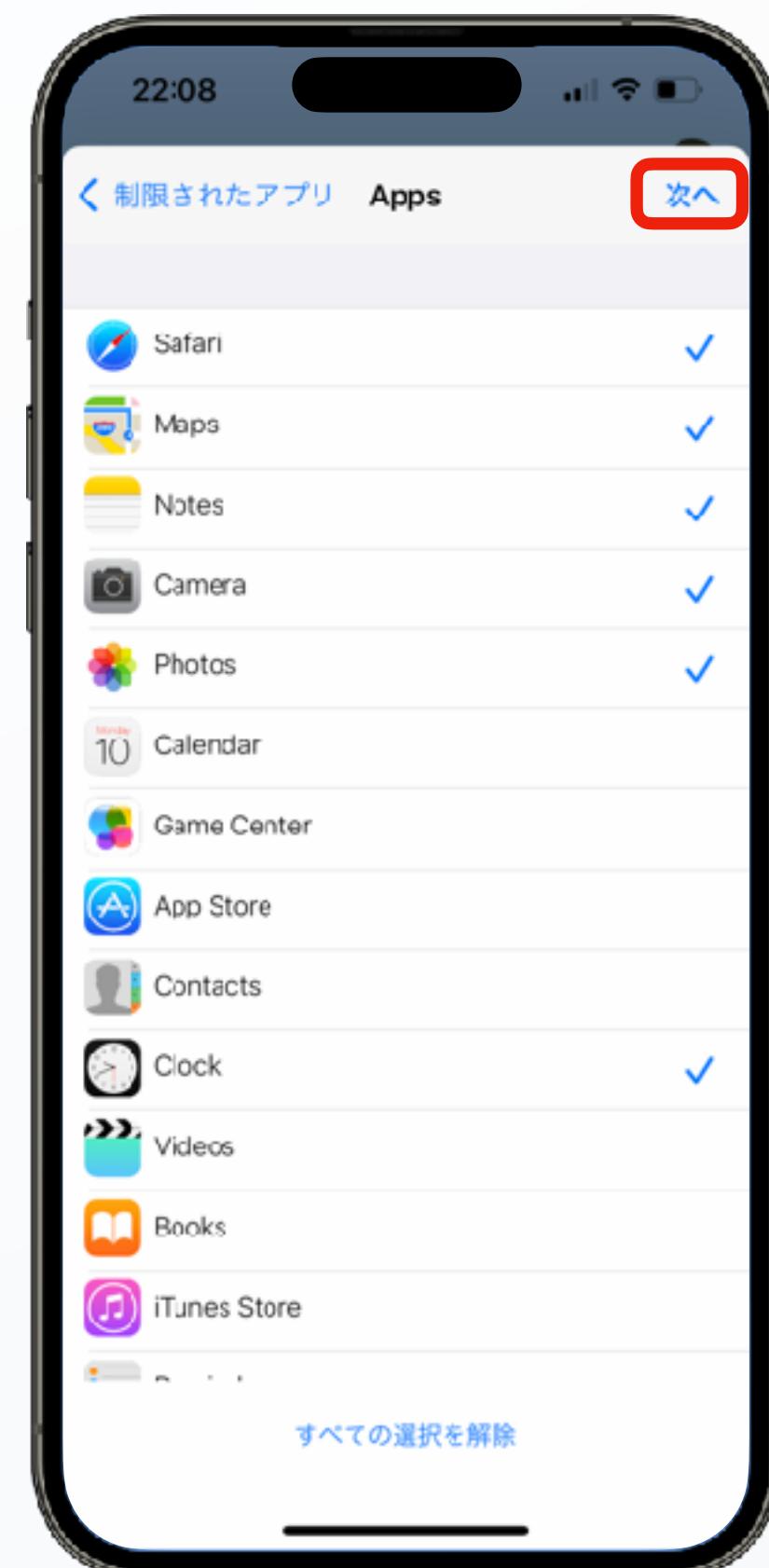
4. デバイスルールの作成



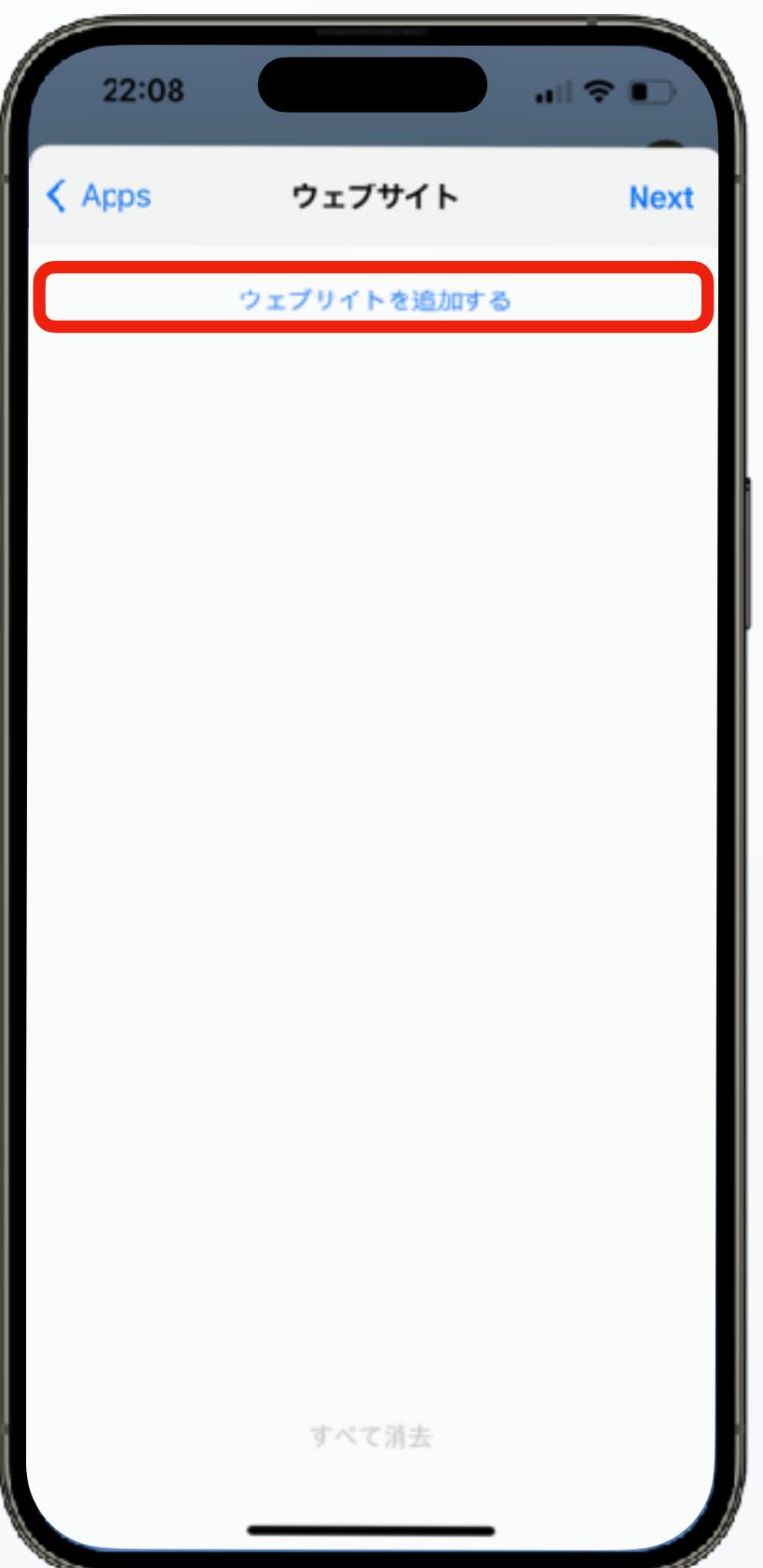
操作：
保護者デバイス

「指定した時間帯(注1)」に制限をする。

- ④ 使用を許可するアプリを選択し、
「次へ」をタップ



- ⑤ 「ウェブサイトを追加する」をタップ



- ⑥ 閲覧を許可するウェブサイトを追加し、
「Next」をタップ (注2)



※ウェブサイトを追加せず、「Next」をタップするとすべてのウェブサイトの閲覧できます。 (注2)

(注1) 学校側が制限管理している時間帯は除きます。詳細時間帯は学校ICT担当にお問い合わせください。

(注2) 学校で使用しているフィルタリングサービスで制限されているウェブサイトにはアクセスできません。

4. デバイスルールの作成



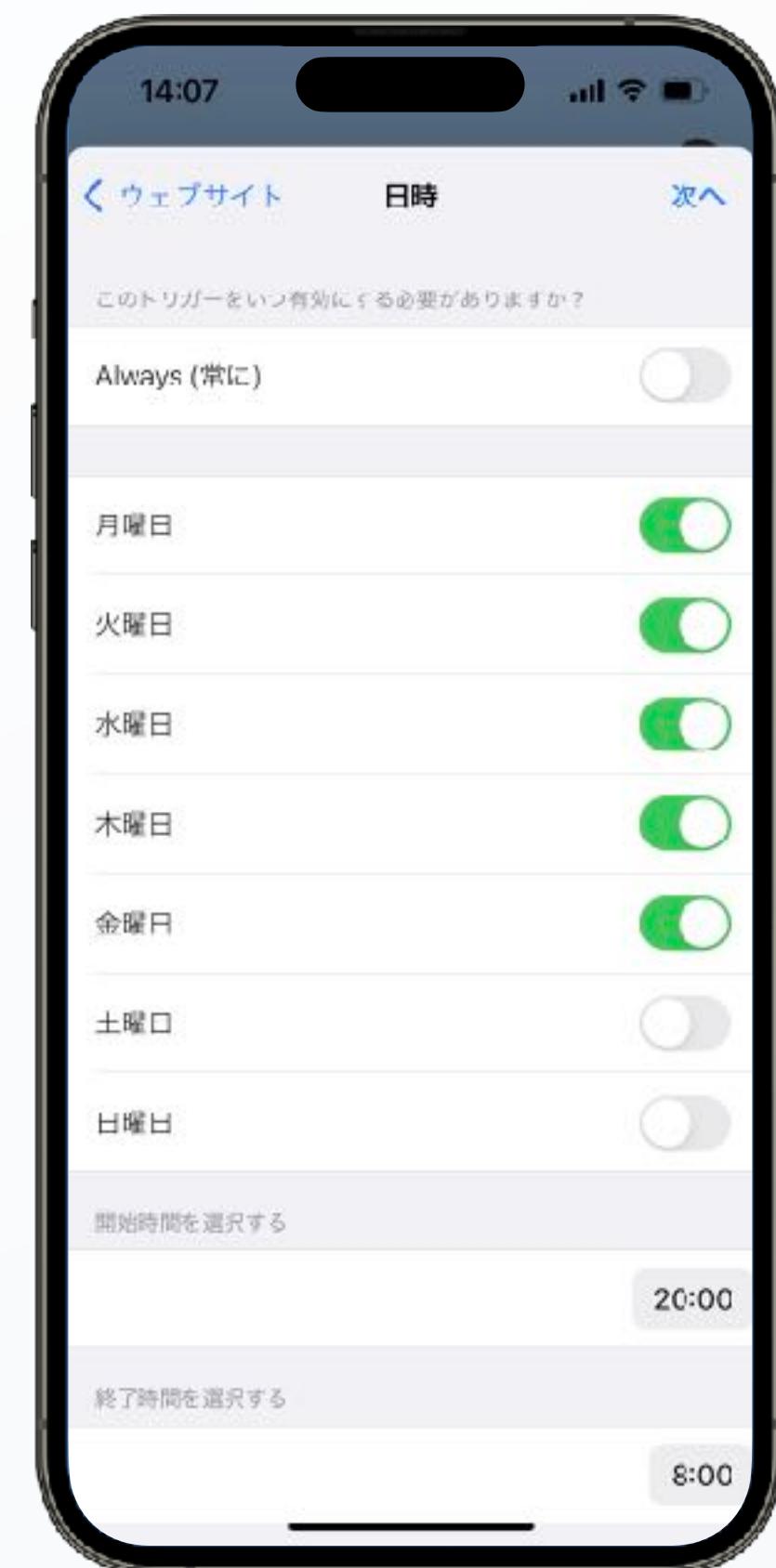
操作：
保護者デバイス

「指定した時間帯(注1)」に制限をする。

⑦ デバイスルールを適用させる日時(注1)を指定し、
「次へ」をタップ

⑧ デバイスルールに名前をつける、
「保存」をタップ

⑨ 作成完了



デバイスルールを削除



操作：
保護者デバイス

※「アクティブデバイスルールを停止」は、アドホックタイプのルールのみ適応されます。日常タイプのルールを停止する際は、削除してください。

① 削除したいルールを「左へスライド」



② 「削除」をタップ



学習用デバイスのリンクを解除



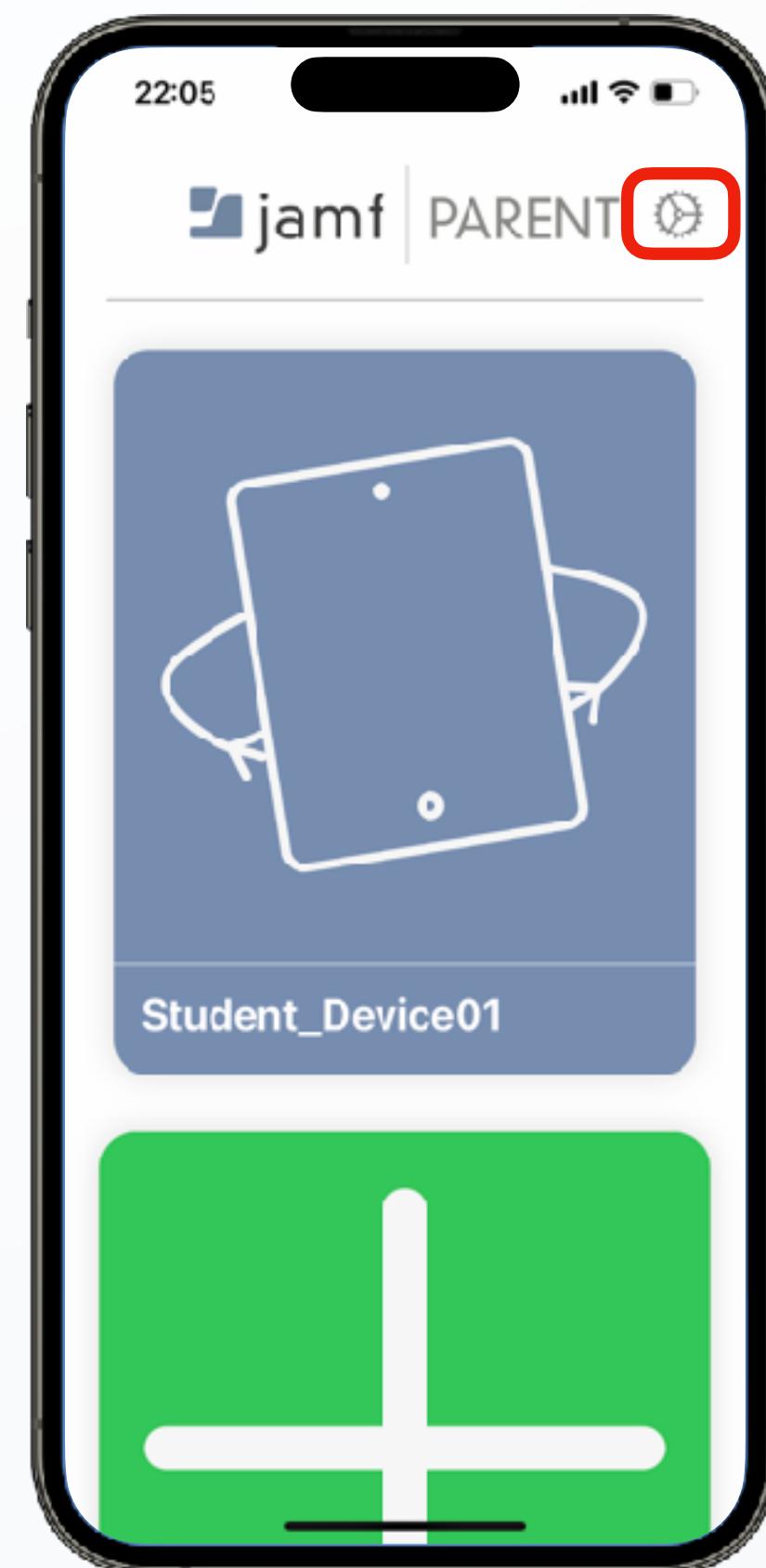
操作：
保護者デバイス

この操作をすると、再度リンクをするとまで、保護者デバイスは学習用デバイスを管理できなくなります。

① 設定アイコンをタップ

② 学習用iPad名の隣の「削除」をタップ

③ 「はい」をタップすると、
学習用デバイスとのリンク解除完了



学習用デバイスにデバイスルールが残り続けることを避けるため、必ずデバイスルールを削除してからリンクを解除してください。
(デバイスルールの削除を忘れてリンクを解除した場合は、学校ICT担当に問い合わせください。強制解除が必要です。)

よくあるご質問

Jamf Parentを登録する際、もしくは起動するとエラーが表示されました。

→タイムスケジュールを学校にご確認ください。

授業への影響を考慮し、本機能は利用ができる時間帯が決まっています。

この学校指定の時間帯以外で登録を試みるとエラーが生じますので指定時間に再度お試しください。

学習用デバイスを複数台の保護者用デバイスでの管理できますか？

→はい、可能です。

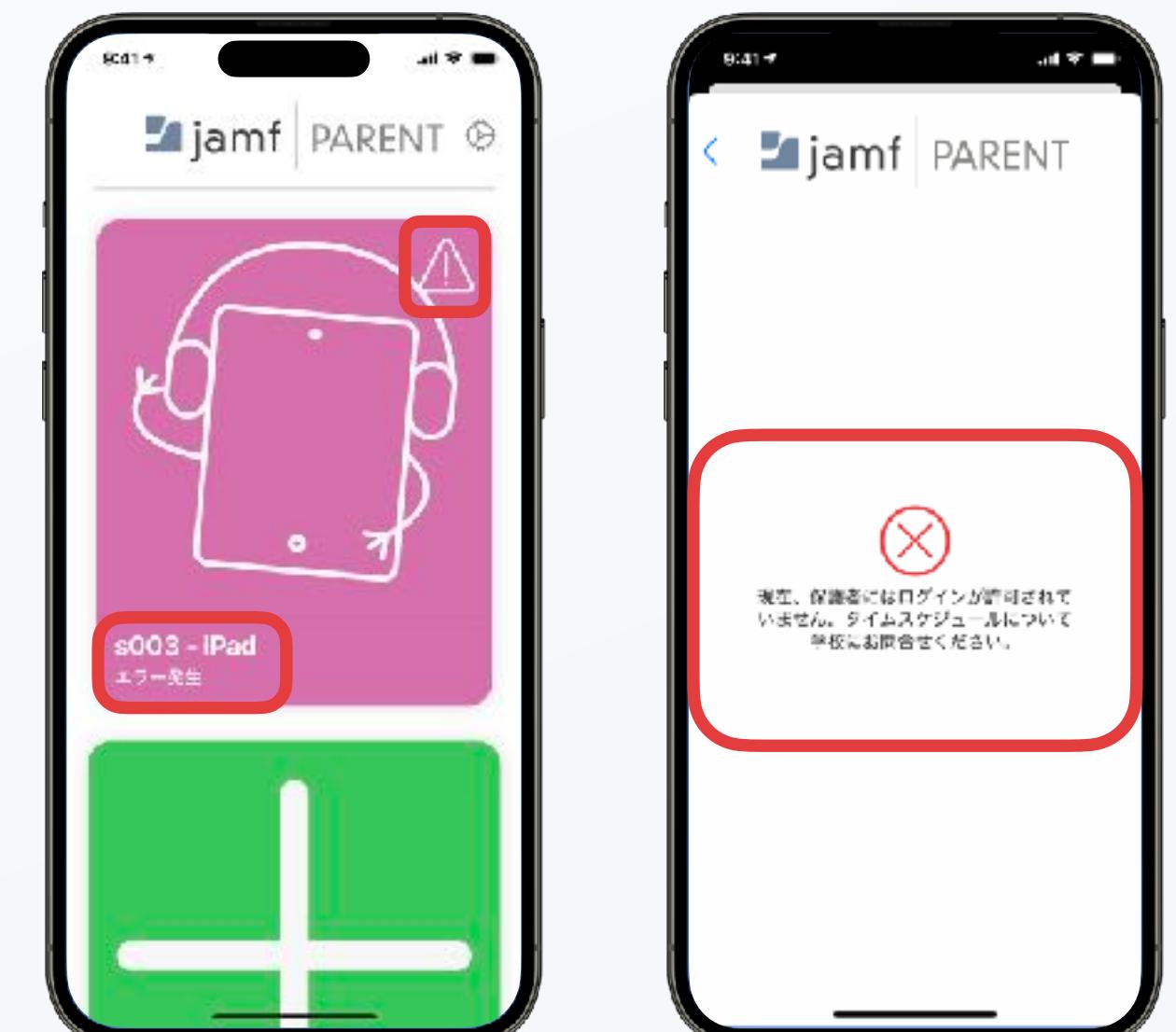
デバイス毎にSelf Service アプリから登録用QRコードを新しく読み込む必要があります。

保護者用デバイスを機種変更する際の注意事項はありますか？

→機種変更前に学習用デバイスのリンクを解除し、新しいデバイスでJamf Parent を再設定して下さい。

学習用デバイスの制限を外せなくなってしまいました。

→学校のICT担当までお問い合わせください。制限を強制的に解除することができます。

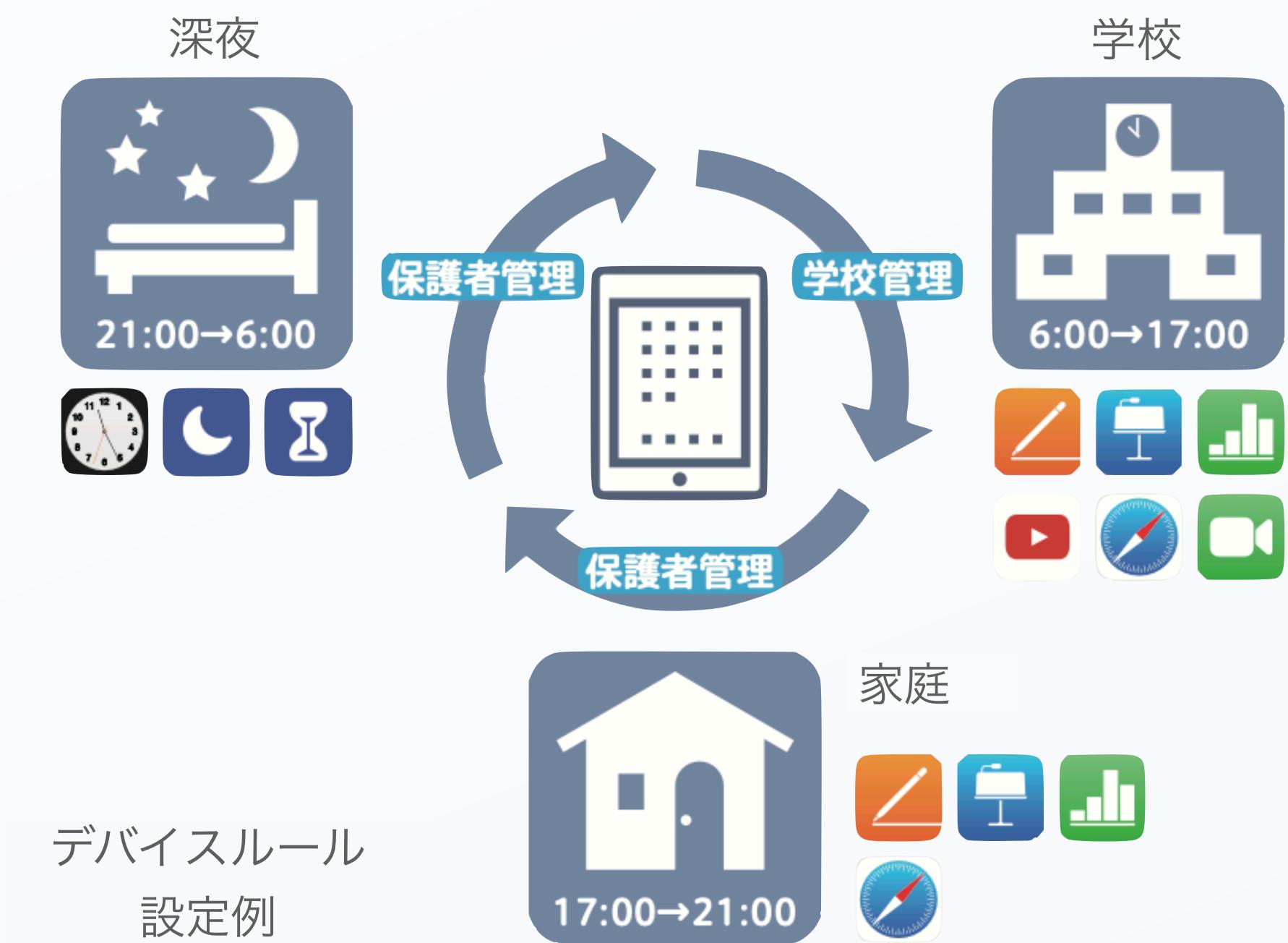


メモ欄

学校が学習用デバイスを管理する時間帯

（保護者様がJamf Parent で制限できない時間帯

月	7:00	~	18:00
火	7:00	~	18:00
水	7:00	~	18:00
木	7:00	~	18:00
金	7:00	~	18:00
土	7:00	~	18:00
日	:	~	:



制限できないアプリ

設定アプリ、Jamf Trust

その他 (留意点)

過剰な制限はお控えいただき、お子様と相談してルールを決めてください。